

薬局

Back Number

バックナンバーのご案内

定価 2,200円
(本体2,000円+税10%)



3月号 vol.75 no.3



微量元素 みいつけた

生理作用・疾患・くすりと食品にクローズアップ！

薬剤師が微量元素に関わる場面は、欠乏症の治療や微量元素を補充以外の用途で用いる薬剤、サプリメント、食事指導など多岐にわたります。現場で出会う微量元素にまつわる病態や製剤を正しく理解するには、体内での各微量元素のはたらきを知ることが必要です。

そこで、本特集では体内動態や抗酸化作用などの生理学的な解説から始め、微量元素の知識が臨床につながるよう、場面や原因ごとの欠乏症・過剰症とその治療・予防方法などについて解説します。人体に含まれる量はわずかながら、健康に欠かせない微量元素の重要な役割と、疾患およびその治療とのつながりを踏まえた薬学的なアプローチにつながる特集です。

2月号 vol.75 no.2



子どものためのステロイド外用剤のレシビ

ステロイド外用剤は皮膚外用剤のほかにも、吸入剤や点眼剤、耳鼻科用剤などさまざまな剤形があります。子どもへの外用剤の使用では、アドヒアランスの維持・向上のためのわかりやすく丁寧な説明や、物性を把握した調剤はもちろん、患児・保護者が抱える疑問・不安を引き出し、解消するなどの対応も求められます。

そこで、外用剤のなかでもより慎重な使用が求められ、適切な治療の継続を阻む要因が少ない「ステロイド外用剤」に焦点を当てて服薬指導のポイントや使用上の注意点を解説しました。小児薬物療法に携わる薬剤師に必須な情報がぎゅっと詰まった一冊です！

1月号 vol.75 no.1



基礎薬学とエビデンスから おくすり比べてみました

同じ効能・効果をもつ医薬品であっても特徴が異なる場合があります。患者の状態・状況に合わせた使い分けが重要です。薬剤師には「なぜA薬ではなくB薬を使っているの？」「効果にどれくらい差があるの？」などを理解したうえでの薬剤業務が求められます。また、疑義照会などで各薬剤の特徴を簡潔に提示するスキルも必要です。

そこで今回新たな取り組みとして、化学構造や薬物動態学などの薬剤の特徴や有効性だけでなく、大規模ランダム試験の結果を踏まえたエビデンスで同種・同効薬の特徴を比較してみました！

2023年12月号 vol.74 no.13

2023年になにがあった？ 今年注目の診療ガイドライン&新薬・新規効能・新剤形

2023年11月号 vol.74 no.12

転ばぬ先の漢方薬 脱・介護！フレイル・ロコモ・サルコペニア対策の新たな一手

2023年10月号 vol.74 no.11

ひとりのできるもん 薬剤師のものさし
先輩が使ってる評価基準や情報源をまとめました

2023年9月号 vol.74 no.10

めまいを起こす薬・治す薬 原因・症状のおさらい&薬剤性めまいを見逃さない

2023年8月号 vol.74 no.9

身につく！検査値のチカラ 薬学管理・服薬指導・記録にどう活かす？

2023年7月号 vol.74 no.8

循環を止めるな！血液凝固とくすり

2023年6月号 vol.74 no.7

みるみるわかる 眼とくすり
点眼剤から、眼科の副作用をまとめました

2023年5月号 vol.74 no.6

硬すぎず、ゆるすぎない やさしい便秘・下痢サポート術

年間購読、バックナンバーのご注文は、最寄りの書店または(株)南山堂 営業部へお申し込みください。



南山堂

〒113-0034 東京都文京区湯島4-1-11
TEL 03-5689-7855 FAX 03-5689-7857 (営業)

URL <http://www.nanzando.com>
E-mail eigybu@nanzando.com

2026/09/21 04:53:56